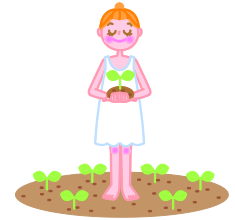


Only one

～ 子どもの「生きる力」を育む家庭教育 ～



2021年12月

今年度のテーマは「話を聞く」です

発行：能代市教育委員会生涯学習・スポーツ振興課

OnlyOne
Column

じっくり聞いて 寄り添って

能代市社会教育指導員 工藤 克弥

今回は、子どもの話を聞く際にぜひとも心がけたいことについて、いくつか考えてみましょう。

まず最初は「話をおしまいまでしっかり聞く」ということです。特に心がけたいことは「途中で口を挟まない」ということです。これが簡単なように思えて、実はなかなか難しいのですよ。

子どもの話の内容によって、聞いている途中で思わず「やったね。それってすごいよ」とか、または「ん？ それってどういうこと？」と、つい合いの手を入れたくなる場合もあるでしょう。でもそこはグッとこらえてほしいのです。ここでは「聞き役」に徹すべきです。

さて、子どもががんばって最後まで話してくれました。子どもにとってうれしくてたまらないことだったり、あるいは叱られることを覚悟してのことだったりと話の内容は様々でしょう。

そこで、いよいよ大人の出番です。言いたいことがのどまで出かかっている状況ですが、でも、開ロ一番にやってほしいのは「どうしてそんなことしたの!!」という絶叫マシンではなく、「子どもの話に共感する」ことです。まずは子どもが最後まで話してくれたことをしっかりと認め、その上で子どもの気持ちに寄り添う姿勢と言葉が求められます。

「そうか、がんばったもんなあ。よかったね、おめでとう。父さんもうれしいよ！」

「そっかあ。そんなに頭にきちゃったか。とてもいやな気持ちだったのね。わかった、わかった。つらかったんだね。でも、手を出してしまったのはいけなかったと思うよ」

特に、後者の場合は、大人が頭ごなしに叱ったり感情的になったりしては、子どものせっかくのがんばりが台無しです。むしろ、正直に話したことをほめるぐらいの間が必要ではないでしょうか。できれば最後は「話をしてくれてありがとう」のメッセージで締めくくれたら最高ですね。

会話はよくキャッチボールに例えられます。当たり前ですが、相手が投げたボールがまだ届かないうちから投げ返すことはできません。まず、落ち着いてしっかりとボールを受け止め、その上で、相手のレベルや状況に応じた取りやすいボールを返すことが大事です。

子どもにとって「ぼくの話をちゃんと聞いてくれた」「わたしの気持ちをしっかりと受け止めてくれた」などの感情はどんなにかうれしく、またどんなにか心強いことでしょう。

大事なことは、子どもが、ここ一番「本当に聞いてほしい」「ぜひとも相談に乗ってほしい」ときに、私たちが身近な大人としてしっかりとその役割を果たすことではないでしょうか。



おすすめの1冊

能代市立能代図書館所蔵の「子育て家庭教育に関する本のなかから、司書選りすぐりの1冊をご紹介します。

ははがうまれる/著：宮地 尚子

多くの人のトラウマと向き合ってきた精神科医が、自身の経験や専門知識を交えてつづる、あたたかなエッセイ集です。子育てやママ友付き合いの中で、日常の小さな悩みや言葉にならない気持ちを抱える母親へ、そこから抜け出すヒントを提示してくれます。



データでみる家庭教育

子育てや家庭教育に関するデータをとりあげます。「今」がわかり、子育てのヒントになるかも？

お子さんは家族とよく話していますか？

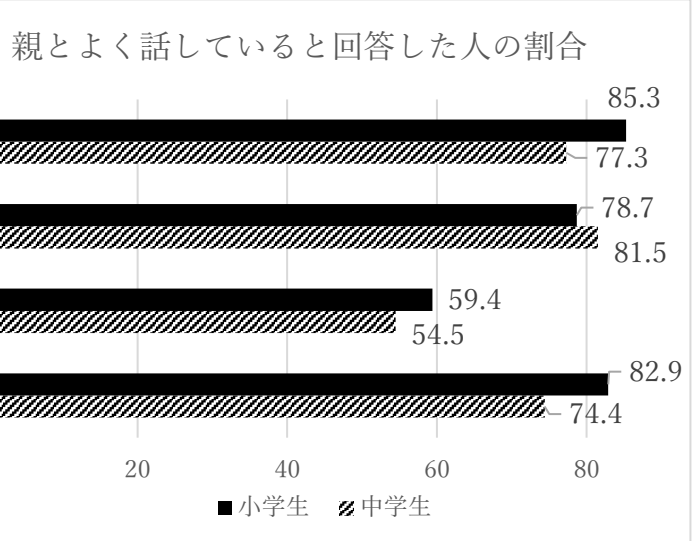
日本の小中学生は、世界的に見ても親とよく話していることが分かります。(右の図)

実は、この家族の会話は、子どものネット利用状況に大きく影響を与えているのです。

家族で会話をし、良好なコミュニケーションや信頼関係が築けると、子どものネット利用が比較的抑えられる傾向にあり、反対に、信頼関係が弱いことは子どもの頻繁なネット利用を招いています。

信頼関係が弱いと感じる一番の理由は、「真剣に話を聞いてくれない」と思っていることでした。話を聞いてくれないと、家族と一緒にいても楽しくないと思う人が多く、このことが過剰なネット利用の一因となっているようです。

過剰なネット利用による寝不足のリスクは、4.2倍にもなります。長時間のネット利用を防ぐためにも、注意するだけでなく家族で会話をすることを意識してみましょう。



(「インターネット社会の親子関係に関する意識調査報告書—日本・米国・中国・韓国の比較—」※データをもとに集計)



学校であった出来事、趣味のこと、自分のこと・友達のことなどを話し合ってみましょう！！

困ったときには…

子育てで困ったときや、相談したいことがあるとき、下記の相談先へぜひご連絡ください。親身になってお答えいたします。

- 能代市子育て支援課 家庭児童相談 TEL: 89-2955
めんchocoてらす TEL: 89-2948
- 能代市子育て支援センター TEL: 52-8115 (能代)
: 73-3111 (二ツ井)
- 能代市教育相談(風の子電話) TEL: 89-1616

乳児は 肌を はなすな
 幼児は 手を はなすな
 少年は 目を はなすな
 青年は 心を はなすな

☆ 通信に関するご意見やご感想、家庭教育に関するご相談等は、下記までお気軽にお寄せください。
 能代市教育委員会 教育部生涯学習・スポーツ振興課 生涯学習係 〒018-3192 能代市二ツ井町字上台1-1
 TEL: 0185-73-5285 / FAX: 0185-73-6459 / E-mail: shou-supo@city.noshiro.lg.jp